

2 植物の体のつくりとはたらき①日光との関わり (指導時期 5月・5時間)

★：その学年で特に育成を目指すべき問題解決の力を意識した内容です。

◆：その時間で学習する活動内容です。

単元の目標

植物の体のつくりと葉で養分をつくる働きに着目して、生命を維持する働きを多面的に調べる活動を通して、植物の体のつくりと働きについての理解を図り、観察、実験などに関する技能を身に付けるとともに、主により妥当な考えをつくりだす力や生命を尊重する態度、主体的に問題解決しようとする態度を養うことができるようにする。

●植物の葉に日光が当たるとデンプンができること。

●植物の体のつくりと働きについて追究する中で、体のつくり及び葉で養分をつくる働きについて、より妥当な考えをつくりだし、表現すること。

小単元	時	学習内容	観点別評価規準例
成長と日光との関わり	1	○ジャガイモ畑の様子を見て気付いたことを話し合う。	【態度】 植物の体のつくりと働きについての事物・現象に進んで関わり、粘り強く、他者と関わりながら問題解決しようとしている。 〈行動観察・発言分析・記述分析〉
	2 3 4	○日光と、葉にできる養分を関係付けて調べる。 ◆ 実験 ○植物の葉に日光が当たると、葉にデンプンができるか、結果を基に話し合う。 ★ 考察	【思・判・表】 植物の体のつくりと働きについて問題を見だし、予想や仮説を基に、解決の方法を発想し、表現するなどして問題解決している。 〈発言分析・記述分析〉
			【知・技】 植物の体のつくりと働きについて、観察、実験などの目的に応じて、器具や機器などを選択して、正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を適切に記録している。 〈行動観察・記録分析〉
			【思・判・表】 植物の体のつくりと働きについて、観察、実験などを行い、体のつくりと葉で養分をつくる働きについて、より妥当な考えをつくりだし、表現するなどして問題解決している。 〈発言分析・記述分析〉

		【知・技】 植物の葉に日光が当たるとデンプン ができることを理解している。 〈発言分析・記述分析〉
5	◎「確かめよう」、「学んだことを 生かそう」、「ふり返ろう」を行 う。	【態度】 植物の体のつくりと働きについて学 んだことを学習や生活に生かそうと している。 〈行動観察・発言分析・記述分析〉

【準備物】

ジャガイモの株、アルミニウム箔、油性ペン、はさみ、割り箸、ビーカー（500 mL）、実験用ガスこんろ、ガスボンベ、金網、ぬれ雑巾、保護眼鏡、ピンセット、ペトリ皿、ヨウ素液、スポイト、バット、ティッシュペーパー、〔ビーカー（100 mL）、試験管、試験管ばさみ、プラスチックシート、ろ紙、木づち〕